クオーツ単独作動（クオーツ時計）切り替え機能付き

キコリの電波時計
取り扱い説明書

電波時計とは、電池を入れるだけで自動的に時刻合わせをし、常に正しい時刻を表示する時計です。
電波送信所から送られる標準電波を受信し、時刻を自動修正して正確な時刻表示を維持します。

手づくり時計工房 KICORI

●電波を受信しにくい環境について

次のような場所では電波を正確に受信できない場合や誤った時刻を表示することがあります。

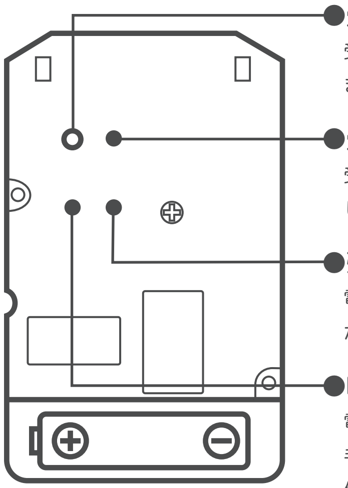
・工事現場、空港（通信施設）の近くや、交通の多いところなど電波障害の起きるところ
・金属製の雨戸やブラインドの近く
・通話中の携帯電話の近く
・鉄筋コンクリートの建物内
・高層ビルや山などの谷間、地下
・高圧線、テレビ塔、電車の架線の近く
・家電製品や OA 機器の近く
・スチール机等の金属製家具の上や近く
・極端に高温や低温の場所
・朝夕の時間帯、雨天のとき

●標準電波の送信停止について

電波送信所の定期点検や落雷など影響により、標準電波の送信が停止することがあります。
標準電波の送信状態については「情報通信研究機構」のホームページをご覧ください。

●海外でのご使用について

この時計は、日本以外の標準電波は受信できません。
海外では、電波受信機能を OFF にして、クオーツ単独作動（クオーツ時計）で、ご使用になれます。



●受信表示ランプ
受信状態や受信結果を表示します。

●受信確認ボタン（青）
受信結果を確認するときに押します。

●強制受信ボタン（赤）
電池を入れたときや誤作動したときに押します。

●時刻合わせボタン（黄）
電波を受信できないときなど手動で時刻を合わせるときに使用します。
不用意に触れると時刻が変わることがあります。

◯ 使用方法　＜電池を入れて時刻を合わせる＞

① 電池を入れる

電池ホルダーの＋−表示に合わせて電池を入れます。

② 強制受信ボタン (赤）を押す

受信表示ランプ１秒点灯し、針が１２時、４時、８時のいずれかに早送りで移動して、受信が終わるまで停止しています。

受信表示ランプの状態

☀　点灯　良好 ⇨ 受信できる可能性大
○　消灯　受信できない ⇨ 場所を移す
☀○　点灯、消灯を繰り返す
⇨ 電波が不安定。失敗の可能性大

※電池を入れた後は必ず強制受信ボタン（赤）を押してください。

③ 受信開始から１６分後に受信結果を確認する

受信が終わると針が早送りで移動して時刻を示します。
受信確認ボタン（青）を押してすぐに離すと、受信表示ランプが受信結果をお知らせします。

☀　５秒間点灯 ⇨ 受信成功　（正しい時刻）
☀○　５回点滅　⇨ 受信失敗　（不正確な時刻）
⇨ 電波を受信できない場合へ
☀○　２回点滅 ⇨ 受信機能が OFF
○　消灯したまま ⇨ 受信中

※受信に成功しても、ノイズにより誤った時刻を表示することがあります。このようなときは、場所を変えて強制受信ボタン（赤）を押してください。

○ 電波を受信できない場合

・朝までそのままにしておく

一般に夜間は電波状態が良くなるので、一晩そのままにしておくと受信できる可能性が高くなります

・場所を変える

電波の受信しやすい窓ぎわで、強制受信ボタンを押して受信を開始してください。

※電波を受信できないときや、意図的に時刻を変えたい場合は、手動で時刻を合わせることができます。

○ 手動での時刻合わせ

時刻合わせボタン（黄）を操作することにより、手動で時刻を合わせることができます。

※時刻合わせボタン（黄）を押していないのに、針が早送りで動いているときは、通常の針の動きになってから操作してください。

※電波受信機能が ON のときは、受信に成功すると時刻を自動的に修正します。

時刻合わせボタン（黄）を押すと針が動き始めます。

●時刻合わせボタンを押してすぐに離すと１分進みます。

●時刻合わせボタンを押しつづけると早送りで動きます。

●時刻合わせボタンを押しつづけると秒針は１２時位置に停止します。

(時刻合わせボタンを離したときにゼロ秒に設定されます。)

製品仕様

○ムーブメント	日本メーカー（リズム時計）製
○時間精度	●標準電波の受信に成功直後 秒針　±１秒以内 時針/分針　目盛に対して±3度 ●標準電波を受信しない場合 （クオーツ単独作動時） 平均月差±20秒以内（常温中）
○表示誤差	±1.5°以内
○使用温度範囲	0℃～＋50℃
○使用電池	アルカリ乾電池 １本で約1年間動作
○受信局	福島局、九州局自動選局 ※日本国内用

※同梱の電池はテスト受信用のため、寿命が短い場合があります。電池が消耗しますと、針が回転を続ける等誤作動の原因となります。その際は新しい電池に替えてください。

※時計の表示につきまして、ムーブメントの歯車のアソビのため長針の表示誤差が約±３度生じてしまいます。ご了承ください。

○ 電波受信機能の ON/OFF 操作

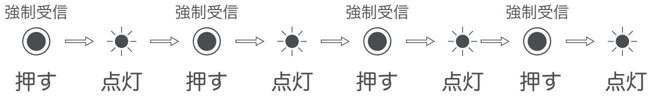
〈クオーツ単独作動（クオーツ時計）でのご使用〉

誤受信しやすいところや意図的に時間をずらしてお使いになるときは、電波を受信しないようにすることができます。
電波を受信しないときの時間精度はクオーツ精度になります。

●電波受信機能を OFF にするには

（受信機能を無効にするには）

図のように強制受信ボタン（赤）を４回押します。



(受信表示ランプが点灯したら、すぐに強制受信ボタンを押してください。)

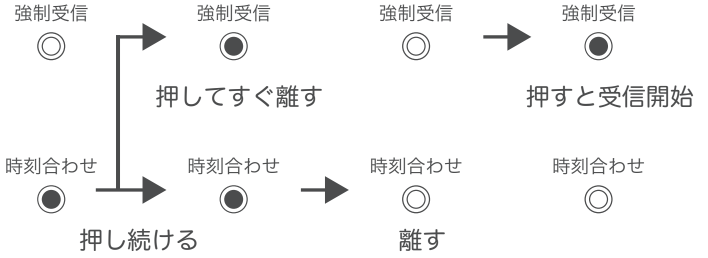
※ボタンを押すタイミングによっては OFF に切り替わらないことがあります。このようなときには、操作を繰り返してください。

※クオーツ単独作動に切り替えたら、手動で時刻を合わせてください

●電波受信機能を ON にするには

（受信機能を有効にして受信を開始するには）

図のように時刻合わせボタンを押したまま、強制受信ボタン（赤）を押してすぐに離し、時刻合わせボタン（黄）を離します。
その後に必ず強制受信ボタン（赤）を押して受信を開始させてください。



※工場を出荷するときには、ON（有効）になっています。

■お問い合わせ先

(有) キコリ・デザイン研究所

〒380－0928　長野市若里 7－11－21
TEL 026－227－8045　FAX 026－227－7141
URL. http://www.kicori.net/
E-mail　info@kicori.net